



学術活動報告

表題：『第12回運動器理学療法学術大会に参加してきました！』

9/14～15にパシフィコ横浜にて行われた第12回運動器理学療法学術大会に参加してきました。

「運動器理学療法の未来へ向けた開拓～科学を技術へ～」をテーマに5つのシンポジウムが開かれ、その他6つの教育講演、15のセミナーが開催されました。

当院での肩関節術後の段階的自主トレーニングの取り組みと課題を口述発表させていただきました。動画を見ているのは若い世代か？自主トレを行っているのはどういった人か？などの質問がありました。また終了後フロアにて取り組みを参考にさせて頂きたいと挨拶に来てくれる方もいらっしゃいました。

講演などはオンデマンド配信も後日予定されていますが、演題については会場でしか聞けないため立ち見が出るほどの盛況ぶりで、2000人を超える参加があったとのことでした。対面ならではの発表時間以外の交流もあり、学びの多い時間となりました。

学会参加にご理解、ご協力を頂いた方々に深謝します。



第12回運動器理学療法学術大会

肩関節術後の段階的自主
トレーニングの導入と課題
セラピストと鏡視下腱板修復術術後
患者に対する調査

羊ヶ丘病院 リハビリテーション科 工藤篤志
林直人 和八佳祐 大場健裕
西川航平 市川智士 佐々木和広
整形外科 岡村健司

Hitsujigaoka Hospital 羊ヶ丘病院

